

今、大山を超えよ

～難関を突破し、福を掴め～

浦和南高等学校進路支援部
令和7年度進路通信
第2号
2025年6月10日

先輩たちからのメッセージ！

～受験を乗り越えた先輩からのエール～



中間考査も終わり、もう3週間後には期末考査が始まります。みなさん、中間考査の出来はどうか。もっと勉強すればよかったと後悔している人、自分なりに頑張っただけで思い通りの結果を得て満足している人など様々かと思えます。今回は、受験を乗り越えた先輩たちの素晴らしいメッセージをいくつか紹介します。どれも心に響くものばかりではないかなと思いますので、ぜひ、今後の学習等に役立ててください。（令和7年度 進路のしおりから一部抜粋）

●私は通学時間が1時間30分近くあり、運動部に所属していました。家に帰ってから十分な勉強をする時間は、テスト期間以外には作りづらい生活を送っていました。私がこのような生活の中で良い成績を残すために意識したことは1つです。それは、**隙間時間を勉強に使うこと**です。私の場合は、通学時間中や夜寝る前に勉強を毎日続けていました。毎日勉強を続けることの利点は、定期テスト前に詰め込む勉強ではなく長期記憶に繋がる効率の良い勉強法ということです。1、2年次生はこれを意識して勉強するだけで成績は必ず上がります。もちろん3年次生も同じです。

●私は受験を通して周りの人の支えを強く感じました。受験期は些細なことにも敏感になってしまうので、ちょっとしたことでイライラしてしまうこともあると思います。しかし、全ては自分のために言ってくれていることを認識して、感謝の気持ちを忘れないでください。また、支えられるだけでなく、支える側でもあります。自分はやる気がなくても本気で取り組みたい人が周りにはいます。そう言ったことをちゃんと理解し、協力していいクラスの雰囲気を作ってください。こうした**感謝の気持ちは大一番を迎える上で必ず糧となります**。辛くなった時に思い出してみてください。

辛くならない受験生はいません。自分だけできないとふさぎ込まず、周りを見て頼ってください。頑張っただけで無駄になることはありません。自分を信じて頑張ってください！



●今回は国公立や難関私立に受かるための有用な勉強の仕方について二つ伝えたいと思います。

①**自身の状態をしっかりと把握すること**です。何が得意で何が苦手か、科目単位でなく例えば仮説検定が苦手など具体的に把握することが大事です。私は漠然と英語が苦手という意識があり英文読解ががむしゃらに行っていたが成績があまり伸びませんでした。実際は英単語の暗記不足や文法の理解不足により英語ができていなかったのにそれを理解せずに勉強したため時間を無駄に使ってしまいました。

②**一週間単位で学習計画を立てること**です。これはこの一週間で〇〇をできるようにするという目的意識を作るために行います。目的意識の有無で勉強の効率は驚くほど変わってきます。ただ漠然と苦手な科目を勉強するのと何故できないのか、ポイントはどこか、何のために勉強するのかを前述の自己把握を用いて意識しながら勉強することでより定着しやすく勉強できます。

大前提としてある程度の勉強時間を確保することは大切ですがその濃度を高める努力をすれば最強です。私は受験期でもゲームをするために勉強の効率化を求めました。皆さんも自身のモチベを保ちつつ頑張ってください。



次回は、教育実習生の先輩たちの経験などを特集しますのでお楽しみに!(^^)!

